

## 公衆衛生看護学分野

### 論文

#### A 欧文

##### A-a

1. Ohnishi M, Machiyama K, Nishihara M, Sato M, Matsuyama A: Experiences of romantic relationships and desires to marry and have children among youth in a low-fertility society. *J Rural Med* 14(2):196-205, 2019 doi: 10.2185/jrm.3004.
2. Nakao R, Kawasaki R, Ohnishi M: Disaster preparedness of hillside residential area in Nagasaki city, Japan: evaluations regarding experiences related to a fire. *J Rural Med* 14(1):95-102, 2019 doi: 10.2185/jrm.2997.
3. Nagae M, Tokunaga A, Morifuji K, Matsuzaki J, Ozawa H, Motoyama K, Honda S, Hanada H, Tanaka G, Nakane H: Efficacy of a Group Psychoeducation Program Focusing on the Attitudes towards Medication of Children and Adolescents with ADHD and their Parents: a pilot study. *Acta Medica Nagasakiensia* 62: 77-86, 2019
4. Nishida T, Nakao R, Nishihara M, Kawasaki R, Honda A, Honda S: The relationship between mindfulness and depression in community-dwelling frail elderly. *Int J Gerontol* 13(4):273-77, 2019 (IF:0.933) \*
5. Hitachi M, Honda S, Kaneko S, Kamiya Y: Correlates of exclusive breastfeeding practices in rural and urban Niger: a community-based cross-sectional study. *Int Breastfeed J* 14:32, 2019. doi: 10.1186/s13006-019-0226-9. (IF:2.475) \*
6. Tokunaga A, Akiyama T, Miyamura T, Honda S, Nakane H, Iwanaga R, Tanagka G: Neonatal behavior and social behavior and sensory issues in 18-month toddlers. *Pediatr Int* 61(12): 1202-1209, 2019 (IF:0.939) \*
7. Mori M, Hayashi H, Fukuda M, Honda S, Kitazaki T, Shigematsu K, Matsuyama N, Otsubo M, Nagayasu T, Hashisako M, Tabata K, Uetani M, Ashizawa K: Clinical and computed tomography characteristics of non-small cell lung cancer with ALK gene rearrangement: comparison with EGFR mutation and ALK/EGFR-negative lung cancer. *Thorac Cancer* 10(4):872-79, 2019 (IF:2.524) \*○
8. Hatsumi N, Miyawaki S, Yamauchi T, Takeshita A, Komatsu N, Usui N, Arai Y, Ishida F, Morii T, Kano Y, Ogura M, Machida S, Nishii K, Honda S, Ohnishi K, Naoe T; Japan Adult Leukemia Study Group (JALSG): Phase II study of FLAGM (fludarabine + high-dose cytarabine + granulocyte colony-stimulating factor + mitoxantrone) for relapsed or refractory acute myeloid leukemia. *Int J Hematol* 109(4):418-25, 2019 (IF:2.251) \*
9. Takamatsu H, Yamashita T, Kurahashi S, Saitoh T, Kondo T, Maeda T, Nakazawa H, Murata M, Narita T, Kuroda J, Hashimoto H, Kawamura K, Miyamoto T, Honda S, Ichinohe T, Atsuta Y, Sunami K: Clinical implications of t(11;14) in patients with multiple myeloma undergoing autologous stem cell transplantation. *Biol Blood Marrow Transplant* 25(3):474-79, 2019 (IF:3.599) \*
10. Miyamura K, Ohnishi K, Ohtake S, Usui N, Nakaseko C, Fujita H, Fujisawa S, Sakura T, Okumura H, Iriyama N, Emi N, Fujimaki K, Honda S, Miyazaki Y, Naoe T: Randomized study of imatinib for chronic myeloid leukemia: comparing standard dose escalation with aggressive escalation. *Blood Adv* 3(3):312-19, 2019
11. Yamabe K, Nishida T, Ide Y, Honda S: Performance of Japanese community-dwelling older adults in the 100-mL water swallowing test. *Acta Medica Nagasakiensia* 63(1):1-10, 2019

##### A-d

1. Hirano YO: Mid-term Research Report: Transfer of Japanese oral care technology to Indonesia: A study on the realities of the oral care of Indonesian care workers residing in Japan (Study 1), Economic Research Institute for ASEAN and East Asia, February, 2019, pp.1-11.
2. Hirano YO: Technology transfer of Japan's oral care methods to Indonesia: A preliminary study, Economic Research Institute for ASEAN and East Asia, July, 2019, pp.1-24.
3. Hirano YO: An agent of care technology transfer: Trends and challenges of migration care workers across borders, Economic Research Institute for ASEAN and East Asia, July, 2019, pp.1-75.

##### A-e

1. Nishimura T, Ohnishi M, Nishihara M, Ugarute J, Yasukochi Y, Fukuda H, Watanuki S, Aoyagi K: Individual and sex differences of percutaneous arterial oxygen saturation (SpO<sub>2</sub>) in Bolivian people. *International Congress of Physiological Anthropology*, Abstract book pp65, 2019.
2. Ohnishi M, Kawasaki R, Nakane H: Comparison of the mental health status of methamphetamine-dependent inmates and drug-addiction rehabilitation program participants in Japan. *Psychiatry Clin Neurosci* 73(9):596, 2019 doi: 10.1111/pcn.12903. (IF:3.489) \*
3. Kinoshita H, Tanaka K, Nakao R, Iso F, Honda S, Tanaka G, Nakane H: Comparison of mental cognitive function of A-bomb survivors and non-A-bomb survivors in Nagasaki. *Psychiatry Clin Neurosci* 73(9):594, 2019 (IF:3.489) \*
4. Ohmachi I, Arima K, Tomita Y, Nishimura T, Abe Y, Aoyagi K: Factors associated with attitudes towards terminal care, ICN

## B 邦文

### B-a

1. 富田義人, 有馬和彦, 川尻真也, 辻本律, 金ヶ江光生, 水上諭, 岡部拓大, 山本直子, 大町いづみ, 中原和美, 西村貴孝, 安部恵代, 青柳潔: 地域在住高齢者における転倒恐怖感と日常生活活動との関連, 日本公衆衛生雑誌 66(7): 341-347, 2019.
2. 横尾誠一, 中根秀之: A 県内離島地域在住の要介護高齢者による医療福祉サービスの満足度. 地域ケアリング 21(14):80-82,2019
3. 横尾誠一, 中根秀之: 離島地域における在宅療養高齢者のソーシャルネットワークに関する研究. 第 49 回日本看護学会論文集ヘルスプロモーション:151-154,2019
4. 竹田悦子, 栗島一博, 本田純久, Doosub Jahng: メンタルヘルス教育における講義内容の伝達状況と受講者の継続学習との関係に関する研究. 健康支援 21(2): 184-94, 2019
5. 徳田洋祐, 阿部研二, 内田信二, 本田純久, Doosub Jahng: 組織におけるコミュニケーションの状況を測定する質問票の信頼性と妥当性の検討. バイオメディカル・ファジィ・システム学会誌 21(1): 21-30, 2019
6. 永江誠治, 河村奈美子, 星美和子, 本田純久, 北島謙吾, 岩瀬信夫, 小澤寛樹, 花田裕子: 里親が感じている虐待被害者の自立における課題と必要な支援 里親・ファミリーホームを対象とした全国調査より. 保健学研究 32: 43-53, 2019

### B-b

1. 西田隆宏, 山部一実, 井手芳彦, 本田純久: 地域在住高齢者のオーラルフレイルに対する普及啓発活動の取り組み. 保健学研究 32: 103-109, 2019

### B-d

1. 大西真由美, 川崎涼子: ポルトガルにおける薬物政策 ハームリダクションと非刑罰化. 保健学研究 32: 95-101, 2019
2. 大西真由美, 中根 秀之, 川崎 涼子: 受刑経験がある薬物依存症者の再犯防止に寄与する社会的包摂プログラム開発. 医療の広場 59 (7): 20-23, 2019
3. 大西真由美: 薬物事犯による受刑・触法経験者への対応 保健所・民間・地域生活定着支援センターとの連携可能性. 地域保健 50 (1): 48-51, 2019
4. 永江誠治, 河村奈美子, 星 美和子, 本田純久, 北島謙吾, 岩瀬信夫, 小澤寛樹, 花田裕子: 里親が感じている虐待被害者の自立における課題と必要な支援～里親・ファミリーホームを対象とした全国調査より～. 保健学研究 32: 43-53, 2019
5. 平野裕子: 外国人看護師の受入れと日本ーインドネシア人看護師の帰国とキャリア発展を中心に. 週刊医学界新聞 第 3339 号、2019 年 9 月 2 3 日
6. 田村瞳, 森礼美, 大町いづみ: 病棟看護師のがん患者への在宅の視点を持った看護実践自己評価に関連する要因, 保健学研究 32 : 65-73, 2019.
7. 大山祐介, キット彩乃, 永田 明: 阪神・淡路大震災, 新潟県中越地震, 東日本大震災で被災した糖尿病療養者の生活における困難. 保健学研究 32: 129-138, 2019
8. 横尾誠一, 中根秀之: 在宅療養高齢者のソーシャルネットワークに影響する要因. 保健学研究 32:87-93,2019

### B-e

1. 秦実紗希, 小倉志保, チタマ朋香, 大石和代, 中尾理恵子, 本田純久: 30 代・40 代女性の骨密度とその関連因子. 日本健康学会誌 85 付録: 86-87, 2019
2. チタマ朋香, 小倉志保, 秦実紗希, 大石和代, 中尾理恵子: 妊婦の栄養素及び食品摂取量と切迫早産徴候出現との関連. 日本健康学会誌 85 付録: 156-157, 2019
3. 小倉志保, 秦実紗希, チタマ朋香, 大石和代, 中尾理恵子, 本田純久: 産褥早期における大腿四頭筋筋力訓練の効果. 日本健康学会誌 85 付録: 162-163, 2019
4. 上西花果, 伊東恵理子, 大西真由美: 大学生は学童期と同様に歯磨き行動を継続しているか? 日本健康学会誌 85 付録: 102-103, 2019
5. 西原三佳, 中村安秀, 大西真由美: 東日本大震災 8 年後の被災地における育児困難感とその関連要因. 日本健康学会誌 85 付録: 132-133, 2019

6. 中尾理恵子, 大西真由美, 夏原和美, 小谷真吾, 田所聖志, 末吉秀二, 柳生文宏, 梅崎昌裕: 中高年住民の災害に対する備えに関連する要因—長崎エコヘルズ調査—. 日本健康学会誌 85 付録: 136-137, 2019
7. 川崎涼子, 大西真由美: 受刑・触法歴がある救護施設入所者の健康課題・障がい. 日本健康学会誌 85 付録: 202-203, 2019
8. 中尾理恵子, 大西真由美: 高齢者サロンでサポーター役割を担う住民の特徴. 日本公衆衛生雑誌 66(10)特別付録: 282, 2019
9. 西原三佳, 中村案秀, 大西真由美: 復興過程にある東日本大震災被災地における乳幼児を持つ母親への支援に関する一考察. 日本公衆衛生雑誌 66(10)特別付録: 282, 2019
10. 安河内彦輝, 西村貴孝, 大西真由美, 西原三佳, Juan Ugarte, 福田英輝, 青柳潔: ボリビア高地集団における EGLN1 および SENP1 遺伝子多型と循環系との関連. 日本生理人類学会誌 24(4): 177-178, 2019.
11. 平野裕子: 社会実験としての EPA 外国人看護師らの受入れ: EPA 看護師らはなぜ帰国したのか. 日本医学会総会抄録集 257, 2019
12. 平野裕子: 外国人介護職は日本の介護をどう見ているか. 日本の介護, アジアの KAIGO. 長崎大学・Economic Research Institute for ASEAN and East Asia 共催国際シンポジウム 2019
13. 平野裕子: EPA 看護・介護職の離職から見る日本の医療福祉業界の限界. 移民政策学会 2019 年度冬季大会 2019
14. 平野裕子: 外国人看護師の受入れと日本—インドネシア人看護師の帰国とキャリア発展を中心に. 週刊医学界新聞 3339, 2019
15. 中尾理恵子, 大西真由美, 夏原和美, 小谷真吾, 田所聖志, 末吉秀二, 柳生文宏, 梅崎昌裕: 中高年住民の災害に対する備えに関連する要因—長崎エコヘルズ調査—. 日本健康学会誌 85 (付録) 第 84 回日本健康学会演題集: 136-137, 2019.
16. 中尾理恵子, 大西真由美: 高齢者サロンでサポーター役割を担う住民の特徴. 日本公衆衛生雑誌 66(10)特別付録: 282, 2019.
17. 高尾真未, 佐々木規子, 松本正, 黒田裕美, 本田純久, 宮原春美, 三浦清徳, 黒木義和, 今村明, 近藤達郎, 中根秀之, 森藤香奈子: 日本語版 CS-DS (ダウン症がある人の認知評価尺度) の信頼性と妥当性の検証 第 1 報. 日本人類遺伝学会第 64 回大会, 日本人類遺伝学会第 64 回大会抄録集, 355, 2019
18. 石橋理恵子, 本田純久, 佐々木規子, 鳴瀬真由美, 宮原眞千世, 三浦清徳, 宮原春美: 高度生殖補助医療を受けた患者の QOL に与える影響要因について. 母性衛生, 60(3), 159, 2019
19. 太田桃子, 仙谷文子, 酒井大輔, 横尾誠一: 介護福祉士の視点から排泄ケアを考える—精神病棟におけるカーテン設置に向けた取り組み—. 第 65 回九州精神医療学会抄録集:157,2019
20. 大越美由紀, 小柳千澄, 横尾誠一: 入退院を繰り返す患者を外来で支えるために—言語化が難しい患者に日記を利用して—. 第 65 回九州精神医療学会抄録集:145,2019
21. 富岡祥大, 河野秀水, 森良太, 横尾誠一: グループミーティング発展への歩み—勉強会によるスタッフの不安軽減から—. 第 65 回九州精神医療学会抄録集:137,2019
22. 田中博之, 峯勝也, 横尾誠一: 看護師の気持ちと患者の気持ちのすれ違い—指導的介入から見えた患者の思い—. 第 65 回九州精神医療学会抄録集:98,2019
23. 西原三佳, 大西真由美, 中村安秀: 復興過程にある東日本大震災被災地における乳幼児を持つ母親への支援に関する一考察. 日本公衆衛生雑誌 66(10)特別付録: 512, 2019
24. 安河内彦輝, 西村貴孝, 大西真由美, 西原三佳, Juan Ugarte, 福田英輝, 青柳潔: ボリビア高地集団における EGLN1 および SENP1 遺伝子多型と循環系との関連. 日本生理人類学会誌. 24(4): 177-178, 2019
25. 西原三佳, 中村安秀, 大西真由美: 東日本大震災 8 年後の被災地における育児困難感とその関連要因. 第 84 回日本健康学会総会講演集: 132-133, 2019

## 社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
大西真由美・教授	代議員	日本公衆衛生学会
大西真由美・教授	理事	日本国際保健医療学会

大西真由美・教授	理事	特定非営利活動法人健康都市推進会議
大西真由美・教授	長崎県「保健事業支援・評価委員会」委員長	長崎県国民健康保険団体連合会
平野裕子・教授	日本健康支援学会理事、学会誌編集委員	日本健康支援学会
平野裕子・教授	日本保健医療社会学会国際交流委員	日本保健医療社会学会
本田純久・教授	健康ながさき 21 調査検討小委員会委員	長崎県
本田純久・教授	代議員	日本公衆衛生学会
本田純久・教授	評議員, 学会誌編集委員	日本健康学会
本田純久・教授	代議員	日本疫学会
中尾理恵子・准教授	長崎市地域密着型サービス事業者選定委員	長崎市
中尾理恵子・准教授	長崎市保健所運営協議会委員	長崎市
中尾理恵子・准教授	諫早市健康福祉審議会高齢福祉部会委員および 諫早市地域密着型サービス運営委員	諫早市
中尾理恵子・准教授	長崎県障害者施策推進協議会委員	長崎県
中尾理恵子・准教授	長崎市建築審査会委員	長崎市
中尾理恵子・准教授	第 84 回日本健康学会実行委員会事務局	日本健康学会
中尾理恵子・准教授	長崎県総合公衆衛生研究会幹事	長崎県総合公衆衛生研究会
大町いづみ・准教授	認定看護管理者教育課程ファーストレベル講師	長崎県看護協会
大町いづみ・准教授	認定看護管理者教育課程セカンドレベル講師	長崎県看護協会
大町いづみ・准教授	長崎県実習指導者講習会講師	長崎県看護協会
大町いづみ・准教授	訪問看護師養成講習会講師	長崎県看護キャリア支援センター
大町いづみ・准教授	在宅医療連携促進講座（前期・後期）講師	長崎市医師会長崎市包括ケアまちなかラウンジ
大町いづみ・准教授	在宅看・看連携講座講師	長崎市医師会長崎市包括ケアまちなかラウンジ
大町いづみ・准教授	訪問看護概論	長崎県訪問看護サポートセンター
大町いづみ・准教授	長崎県看護キャリア支援センター事業等検討委員会	長崎県福祉保健部
大町いづみ・准教授	実習指導者講習会短期(特定分野)講師	長崎県看護キャリア支援センター
横尾誠一・助教	査読委員	長崎県看護協会
横尾誠一・助教	研修会講師	医療法人友愛会田川療養所
横尾誠一・助教	看護研究指導	医療法人重工記念長崎病院
横尾誠一・助教	高大連携推進委員	長崎県教育委員会
西原三佳・助教	代議員	日本国際保健医療学会

競争的研究資金獲得状況（共同研究を含む）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
大西真由美・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費補助金基金・基盤研究 C 日本人留学生の海外における性行動とその関連要因に関する研究
大西真由美・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費補助金基金・基盤研究 C 結核等の健康課題をもつ刑事施設被収容者等の包括的継続健康生活支援
大西真由美・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費補助金基金・基盤研究 C 震災復興過程における育児困難感を軽減するソーシャルサポート要件
大西真由美・教授	日本学術振興会	代表	科学研究費補助金・挑戦的研究（萌芽） 薬物事犯による刑事施設入所中の累犯受刑者の保健医療ニーズと社会生活定着要件
平野裕子・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費補助金基金・基盤研究 C 認知症の認識とケアに関する研究—EPA で来日する看護師の教育と支援に向けて
平野裕子・教授	Economic Research Institute for ASEAN and East Asia	Principal Investigator	Transfer of the Japanese oral care technology to Indonesia: A study on the realities of the oral care of Indonesian care workers residing in Japan
本田純久・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費補助金基金・基盤研究 C 要介護高齢者と家族が在宅介護を選択した時にもたらされる潜在的経済価値
本田純久・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費補助金基金・基盤研究 C 子どもはいかに出生コホート調査参加意識を形成し、インフォームド・アセントに至るのか
本田純久・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費補助金基金・基盤研究 C 高齢化する被爆者における認知機能と精神健康コホート研究 3年後フォローアップ調査
本田純久・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費補助金基金・基盤研究 C なぜ人々は聖水治療を求めるのか：エチオピア北部聖地の事例研究
本田純久・教授	国立がん研究センター	分担	がん研究開発費 共同研究グループのデータセンター間の連携によるがん治療開発研究の効率化と質的向上のための研究
中尾理恵子・准教授	日本学術振興会	分担	科学研究費補助金 基盤研究（C） 斜面市街地に暮らす住民のレジリエンスと認知症予防の地域づくり
大町いづみ・准教授	日本学術振興会	代表	科学研究費補助金基金・基盤研究 C 地域特性に基づく在宅ターミナルケアとソーシャルキャピタル醸成の在り方に関する研究
キット彩乃・助教	日本学術振興会	代表	科学研究費補助金 若手研究 1歳6か月児を持つ母親の育児不安と内的作業モデルの関連性
西原三佳・助教	日本学術振興会	代表	科学研究費補助金・基盤研究 C 震災復興課程における育児困難感を軽減するソーシャルサポート要件

本田純久・教授	医療法人 芙蓉会	テレケア遠隔健康システムの開発と実証に関する研究
---------	----------	--------------------------

## その他

### 非常勤講師

氏名・職	職（担当科目）	関係機関名
大西真由美・教授	非常勤講師（公衆衛生学）	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科
大西真由美・教授	非常勤講師（国際看護）	長崎県立大学
平野裕子・教授	非常勤講師（医療社会学）	福岡医健専門学校
平野裕子・教授	非常勤講師（社会学）	長崎市医師会看護専門学校
キット彩乃・助教	国際看護論	宮崎県立看護大学
西原三佳・助教	特別講師（国際看護論）	宮崎県立看護大学
西原三佳・助教	長崎県実習指導者講習会 講師	長崎県看護協会

### 新聞等に掲載された活動

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
大西真由美・教授	開発途上国も、日本も光の当たらないところに光を	CHOHO, Vol. 67.	2019年4月	科研「薬物事犯による刑事施設入所中の累犯受刑者の保健医療ニーズと社会生活定着要件」の成果の一部を紹介した。